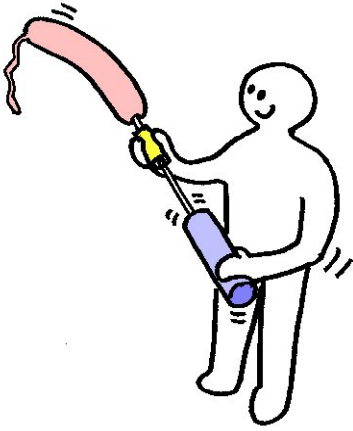
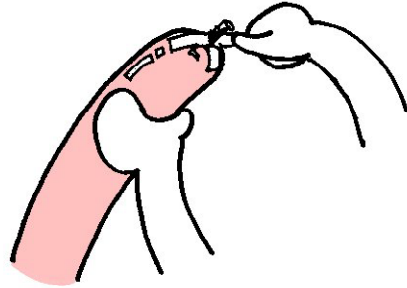


# 風船ロケット-1

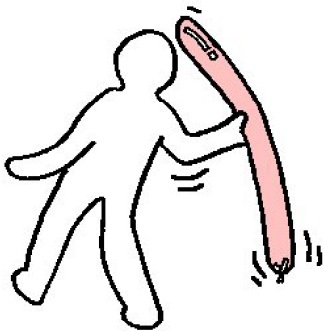
- 1 長風船を膨らませます。口で吹くのはかなり大変ですからポンプを使うと簡単に膨らますことができます。



- 2 十分にふくらんだらポンプから外して口をしぼりテープでかたく止めます。



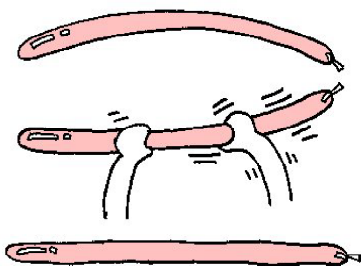
- 3 口をふさいだらふうせんを投げてみましょう。どんな風に飛ぶかな？



- 4 次は、ふうせんの口にねんどを付けてテープで巻いて止めます。このねんどはオモリの役目をします。ねんどは小さな角砂糖ぐらいの大きさです。

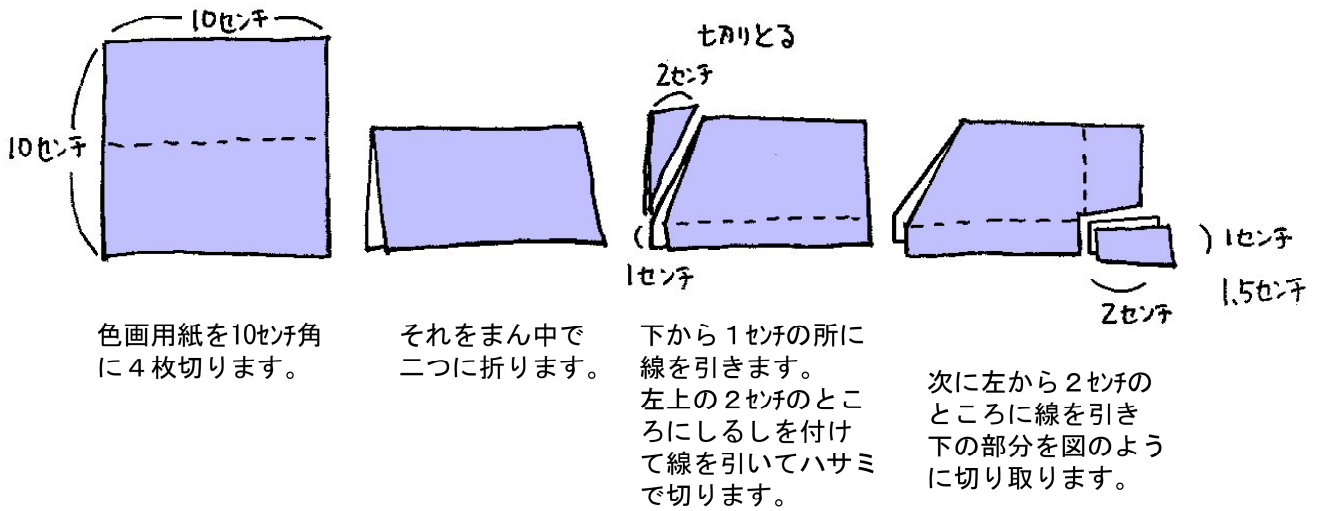


- 5 ふうせんが曲がっているので、手でグネグネと調整して、まっすぐに伸ばします。

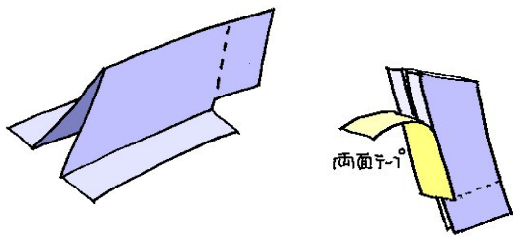


# 風船ロケット-2

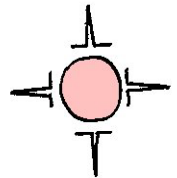
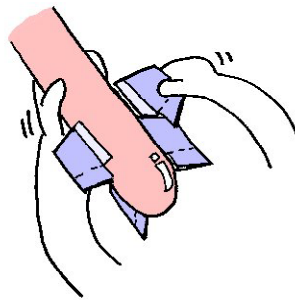
- 6 ロケットの羽根を作ります。  
全部で4枚同じように作ります。



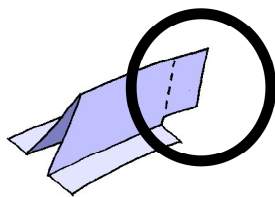
- 7 ロケットの羽根を折って絵のような形に作り、羽根の下の部分に、絵のように両面テープを貼り付けます。



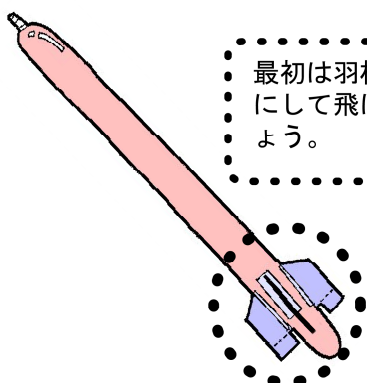
- 8 両面テープを付けたら風船に貼り付けます。貼り付ける場所は風船のプルンと丸くなっているおしりの方です。空気を入れる口の方がロケットの前になりますので、羽根の向きに注意してください。



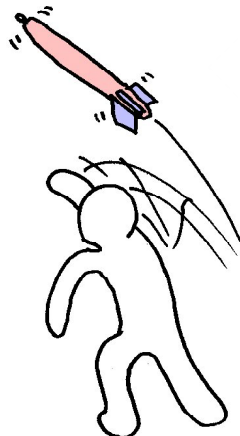
- 9 羽根を貼り付けたら、最後に羽根のお尻の部分を調整します。(下図の丸の部分) これでロケットの出来上り。投げよう!



※羽根を貼るときは後ろから見て下の絵のように十字となるように貼ってください。



最初は羽根をまっすぐにして飛ばしてみよう。



次は羽根をちょっと曲げて飛ばしてみよう。羽根は4枚とも同じような角度にします。